

## 中小企業景況調査の結果（2020.7～9月期）

全産業DI	全国（n：約8,000社）			河辺雄和（n：15社）		
	DI	前期比	天気図	DI	前期比	天気図
売上額	△60.2	+8.8		△80.0	+13.3	
採算	△52.2	+9.5		△60.0	±0.0	
資金繰り	△34.6	+14.2		△73.3	+6.7	

### 全国の分析コメント

- 全業種 ○4業種すべてに改善が見られた。  
△ 経営上の課題は、全業種が「需要の停滞」。  
△ やや上向いたものの、中小企業にとって苦境が続いており、先行きに暗雲が漂う。
- 製造業 △ 金属製品、電気機械、輸送機械、一般機械等輸出依存の高い分野で悪化。
- 建設業 △ 経営上の課題に「従業員の確保難」「熟練技術者の確保難」。  
○ 人材不足の課題を通じて、建設需要回復の兆しもみられる。
- 小売業 △ 広範に回復が見られるが、その水準は低く、長期的な低迷は脱していない。  
△ 経営上の課題は「大型店・中型店進出による競争の激化」で中長期的な要因が3分の1に上る。
- サービス業 △ 広範な戻しがあるが、水準は極めて低く、4業種中最低となっている。  
△ 新型コロナウイルスの感染拡大が飲食店と宿泊業に甚大な被害をもたらしている。

= 天気図の解説 =

				
DI30以上	DI10以上 30未満	DI△10以上 10未満	DI△30超 △10未満	DI△30以下

(注) DI（景気動向指数）は各調査項目について、増加（好転）企業割合から減少（悪化）企業割合を差し引いた値を示す。